



安らぎとにぎわいが織りなす やおつらしさを育むまち
～ Smiles for Well-Being ～

やおつ

議会だより

No.203

2026.8



奈良県下市町にて

学びを深め、より良いまちづくりへ

行政視察研修を行いました

行政視察研修レポート	2
第3回定例会情報	4
第3回定例会議決情報	6
第3回定例会一般質問	7
第4回臨時会情報、議決情報	9
議会日誌	10



THE HILL OF HUMANITY

学びを深め、より良いまちづくりへ 行政視察研修レポート



高島市議場にて

議会では、先進事例を学び、八百津町のまちづくりに役立てることを目的に、行政視察研修を行っています。

今回の研修では、滋賀県高島市、奈良県下市町を訪問し、それぞれの自治体を取り組む先進事例を学びました。視察の主な内容と、議員の学びや気づきをご紹介します。

7月7日（火）

滋賀県高島市

視察テーマ

「地域生活つむぎあいプロジェクトについて」

高島市の「地域生活つむぎあいプロジェクト」は、地域共生社会の実現に向けた取り組みです。住民の暮らしの困りごとに対して、制度や分野の垣根を越えて、地域全体で支える体制を整備されています。

複数の分野にわたる課題や、既存制度だけでは対応が難しい課題を、行政と関係機関が連携し、つむぎあえるネットワークが構築されています。相談支援体制の強化だけでなく、人と人のつながり、地域での居場所づくりに取り組まれています。



視察を終えて

地域に既にある居場所、人材、事業者、活動を洗い出し、それぞれを横につなぐことが重要であると学んだ。住民と直接会って話し、地域の小さな変化や困りごとを捉えながら、支援体制を継続的に見直し、発展させていく必要性を強く感じた。

人口規模は違いつしろ、現高齢化率はほぼ同様であり、八百津町でも同様の課題が多くあると考える。当町でも官民・地域の役割と連携をさらに推進することで、課題解決に近づけるのではないかと考える。

高島市の形を目指してスタートを切るのはハードルが高いが、地域の相談しやすい場所を作ったり、町の声が届くような流れを作ったりするなど、できることから八百津町もより良くしていきたいと感じた。

八百津町で実践するうえで、民生委員などの地域住民も高齢化しており、複合的な困りごとの見守りや支援の負担に耐えられないのではないのか。住民同士の繋がりが薄れている地域では、制度の狭間にある問題を発見しにくいのではないかと感じた。



7月8日(水)

奈良県下市町

視察テーマ

「廃校活用・官民連携・ファシリティ
マネジメント・地域づくりなどの
取り組みについて」

下市町では、空き校舎等の施設を「賑わい拠点」として、町と民間企業等が連携し、町全体で賑わい創出に取り組みられています。現在は5つの空き校舎等が民間により活用されています。

小中一貫校の開校により、2つの学校が空き校舎となることから、プロジェクトチームが立ち上げられ、利活用の検討が進められました。視察では、その過程や運営方法などについてお話を伺いました。

また、旧小学校を活用し、ショップやレストランを備える体験型複合施設「K-TOWN」、旧中学校で「T」を活用した地域交流拠点「下市集学校」を現地視察し、実際の活用状況を見学しました。

相談支援の在り方や、公共施設の利活用は多くの自治体に共通する課題です。今回の視察を踏まえ、今後の八百津町のまちづくりや議会活動に生かしてまいります。

視察を終えて

● 各種交付金等をうまく活用していると感じた。学校統合と同時に、空き校舎の利活用について早急に検討していく必要がある中、大きなヒントが得られたと思う。

● 行政が新たな町営施設として整備や運営をするのではなく、人や事業、地域資源をつなぐ役割を担い、民間の柔軟な発想を生かした持続可能な運営体制を構築することを提言する。住民が日常的に利用でき、町外からも「わざわざ訪れたくなる」拠点づくりを進めていきたい。

● 複合施設「K-TOWN」の建物は、学校だったことを忘れてしまうくらいおしゃやれで、また来たいと思える空間だった。これを実現できた要因は、行政が最大限サポートし、民間事業者がやりやすいよう配慮があることだと感じた。どんな事業者に入ってもらうか、ということも大切なポイントになると感じた。

● プロジェクトチームはスピード感のある意思決定ができるよう構成されたこと、これまで素通りされていた町が、わざわざ訪れる町になったことが印象的であった。

6月 定例会

● 令和8年度八百津町一般会計補正予算(第2号)など 29議案を可決・承認・同意

令和8年第3回定例会は、去る6月8日に招集され、同月18日まで11日間の会期で開かれました。
本会議初日には、金子町長から提案理由が説明され、続いて、執行部から提出議案について議案説明が行われました。各議案に対する質疑が行われた後、各常任委員会にそれぞれ議案の審査が付託されました。続いて、人事案件14件に同意しました。
本会議2日目には、6名の議員が一般質問を行いました。この様子はCNetで生中継、録画放送され、動画の配信もされています。次に、執行部から1議案が追加上程され、常任委員会へ付託し、審査が行われました。その後、各常任委員会委員長から、付託された案件についての審査の経過及び結果の報告があり、採決の結果、全議案が原案のとおり可決・承認され、今定例会を閉会しました。

補正予算の主な事業を第6次総合計画の基本目標に沿って説明します。

基本目標1 笑顔に満ちた健康で安心のまちづくり

- 養護老人ホーム八百津蘇水園 施設整備工事費 165万4千円
- 東部デイサービスセンター 危険木等伐採委託料 33万3千円
- 宿泊型産後ケア事業 委託料の増額 77万円

基本目標2 人と文化を未来につなぐまちづくり

- 清流の国ぎふ ふるさと魅力体験事業 15万4千円
- 指定文化財保護費補助金の増額 17万9千円

基本目標3 地域らしい産業と活力あるまちづくり

- めい想の森散策道 危険木等伐採委託料 148万円

基本目標4 快適で安全な暮らしを支えるまちづくり

- 橋梁補修設計委託料 137万7千円

10月1日から
八百津町民は
無料で入館
できます！



杉原千畝記念館 ハヤブサ・ミュージアム	
開館時間	午前9時30分～午後4時30分
入館料金	八百津町民 無料
	共通券
	大人(高校生以上) 500円 中学生以下 無料
※共通券1枚で2施設に入館できます。	

施行されます)
の入館を、共通券のみの取り扱いに変更します。また、各施設の開館時間を統一し、利便性の向上を図ります。(10月1日から
▼八百津町情報発信施設条例及び杉原千畝記念館条例の一部を改正する条例
杉原千畝記念館とハヤブサ・ミュージアム

条例

こんなことが決まりました



予算

▼令和8年度八百津町一般会計補正予算（第2号）

主な事業は4ページの説明のとおりで、金額は次のとおりです。

▼総務費	16万5千円
▼民生費	213万6千円
▼衛生費	97万1千円
▼商工費	148万円
▼土木費	137万7千円
▼教育費	93万4千円
▼諸支出金	19万8千円

財産の取得

▼防災対策車両「マルモビ」の取得

この車両は、車内のレイアウトを自由に短時間で組み替えることができる車両です。「マルモビ」とは、複数の用途のための乗り物を意味する、マルチパーパスモビリティの略称です。

平時は、公務用車両としての活用はもちろん、災害時にはトイレカーや救護室等として活用ができ、1台で多目的、多方面に活用することができるといえます。

「マルモビ」について、林俊宏議員が一般質問しました。
8ページをご覧ください。



人事

▼八百津町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて

農業委員会等に関する法律の規定により、農業委員会委員の任命に対する同意を求めるものです。

任期は令和8年7月20日から3年間です。同意された方は次のとおりです。
(敬称略)

各務孝男	(八百津地区)
古田昌二	(八百津地区)
岩井立弥	(八百津地区)
羽賀重典	(伊岐津志地区)
白木希岳	(伊岐津志地区)
林直美	(和知地区)
遠藤京子	(和知地区)
中嶋伸吾	(和知地区)
若宮文彦	(和知地区)
宮ノ腰美ゆき	(久田見地区)
金井伸尚	(久田見地区)
池井賢司	(久田見地区)
柘植幸男	(福地地区)
宮澤杉郎	(潮南地区)



PICK UP!

農業委員会とは？

法律に基づき、農業委員と農地利用最適化推進委員で構成される行政委員会です。

農地の権利移動や転用など許可にかかる許認可事務のほか、担い手への農地の集積の推進、遊休農地の発生防止のため、活動をしています。

委員会での主な質問

Q 杉原千畝記念館、ハヤブサ・ミュージアムの開館時間変更により、人件費に増減はありますか。

A 人件費の増減はありません。杉原千畝記念館は開館時間を短縮しますが、閉館後の事務作業等のため、勤務時間に変更はありません。ハヤブサ・ミュージアムは開館時間を延長しますが、勤務時間の調整により対応します。

Q 「子ども誰でも通園制度」の利用日や時間はどのように決まっていますか。

A 規則で定めています。実施場所は錦津保育園で、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後4時の間に利用ができます。定員は概ね2人です。

Q 防災対策車両「マルモビ」について車両には電源がありますか。また、外部からの給電は可能ですか。

A 電源があり、外部からの給電が可能です。

② 車内のレイアウト変更の際、椅子の取り外しにどのくらい時間がかかりますか。また、職員で対応できますか。

A 椅子の取り外しは、用途によって10分から30分程度で行うことができます。車内のレイアウト変更は、工具なしで行うため、職員が簡単に行うことが可能です。

6月定例会 議案の審議結果

全ての議案が全会一致で承認・可決・同意されました。

議決結果：○…可決、承認、同意 ×…否決、不承認、不同意 賛否状況：○…賛成 ×…反対 ―…議長は採決に加わらない		結 果	平 井 俊 英	井 戸 正 秀	ア デ イ エ 三 恵	渡 邊 成 章	後 藤 一 夫	安 藤 峰 行	後 藤 香 代 里	赤 塚 孝 博	加 藤 良 治	林 俊 宏	主な内容
議案番号	議 案 名												
議案第 31 号	専決処分した事件の承認について（八百津町税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	地方税法等の一部を改正する法律等の公布に伴い、条例の一部を改正するもの
議案第 32 号	専決処分した事件の承認について（八百津町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	子ども・子育て支援金制度の創設に伴う子ども・子育て支援納付金課税額の追加、地方税法施行令等の一部を改正する政令等の公布に伴い、条例の一部を改正するもの
議案第 33 号	専決処分した事件の承認について（八百津町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の改正に伴い、八百津町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正するもの
議案第 34 号	専決処分した事件の承認について（令和7年度八百津町一般会計補正予算（第14号））	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	3億5千万円を追加し、総額を74億32万7千円とする
議案第 35 号	八百津町情報発信施設条例及び杉原千畝記念館条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	杉原千畝記念館及びハヤブサ・ミュージアムの開館時間及び入館料の見直しにより、利便性の向上と利用機会の拡大を図るため、それぞれ条例の一部を改正するもの
議案第 36 号	八百津町乳児等通園支援事業の利用者負担金に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	公立保育園において実施する乳児等通園支援事業の利用者負担金を定めるため、条例を制定するもの
議案第 37 号	八百津町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行に伴い、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定めるため、条例を制定するもの
議案第 38 号	八百津町介護保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	令和7年度税制改正における給与所得控除の見直しに伴い、介護保険法施行令の一部改正が行われたことを受け、令和8年度町民税が課されているとみなされた者の介護保険料について、令和7年度の保険料段階まで減免できるよう所要の改正を行うもの
議案第 39 号	八百津町町営住宅管理条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	町営住宅を解体したことに伴い、条例の一部を改正するもの
議案第 40 号	令和8年度八百津町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	726万1千円を追加し、総額を66億644万円とする
議案第 41 号	令和8年度八百津町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	277万2千円を追加し、総額を12億1277万2千円とする
議案第 42 号	令和8年度八百津町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	1千円を追加し、総額を2億6800万1千円とする
議案第 43 号	財産の取得について	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	防災対策用車両を取得することについて、地方自治法第96条第1項第8号及び八百津町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるもの
議案第 44 号	町道の路線変更について	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	都市計画法第29条に基づく開発許可に関連した事業に伴う路線の変更のため、議会の議決を求めるもの
議案第 45 号～ 議案第 58 号	八百津町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	八百津町農業委員会委員の任命にあたり、農業委員会等に関する法律の規定により、議会の同意を求めるもの
議案第 59 号	専決処分した事件の承認について（損害賠償の額の決定及び和解）	○	○	○	○	○	―	○	○	○	○	○	令和8年2月6日に発生した自動車事故による損害賠償の額の決定及び和解をしたことについて、議会の承認を求めるもの

議会議員の請負状況の公表について

議員個人の請負状況の透明性を確保し、議会運営の公正と事務執行の適正を図るため、八百津町に対する請負の状況を公表しています。



議会のホームページ
で公表しています。

一般質問

～ 主な質問と答弁の趣旨 ～

一般質問と答弁は、質問議員本人の文責で掲載しています。



一般質問を動画配信しています ぜひご覧ください 「YouTube八百津町議会チャンネル」 ↑



動画をチェック！



安藤 峰行 議員 「防犯カメラ設置と補助金交付について」

最近は窃盗等の犯罪が多発し、手口が凶悪化している。防犯カメラの設置は、町民の安心感の向上や防犯意識の高揚につながり、防犯効果も期待できる。カメラの設置促進のため、設置者に対して補助金を交付することを検討してはどうか。

(井戸防災安全室長)

補助金制度の実施には、プライバシーの保護と個人情報の取り扱いに関する明確なガイドラインの作成が不可欠です。防犯カメラが増えて安心される方もいれば、近隣への配慮が不足して新たなトラブルが発生する懸念もあり、適切な管理運用が必要です。これらの課題を踏まえ、自治会等地域団体への支援や、個人への補助金支給の是非について、先進自治体の導入事例や運用ガイドラインなどを精査し、多角的な視点から慎重に検討を進めます。



動画をチェック！



平井 俊英 議員 「道路周辺地にある倒木の恐れがある樹木の処理について」

避難が求められる状況において、枯木や傾いた樹木が倒れ、道路を塞ぐことで通行不能となる事態が生じることを憂慮している。避難の障害となる事態を未然に防ぐため、倒木のおそれがある樹木の事前処理を行政が実施することは可能か。

(平井建設課長)

道路沿いの樹木は、土地の所有権によって公有地と民有地に分かれています。公有地の樹木は、道路管理者の管理責任のもと、定期的なパトロールの実施や地域からの情報提供により伐採や枝打ちを行っています。民有地は土地所有者が管理責任を負うことから、道路管理者が事前に樹木の伐採を行うことはありませんが、町へ危険木等の通報があった場合には、所有者に対して適正な管理をお願いしています。引き続き、周知・啓発に努めます。また、危険木の伐採や枝打ちなどの費用の一部を支援する制度について、調査・研究してまいります。



動画をチェック！



井戸 正秀 議員 「中山間地域の耕作放棄地の今後の活用法について」

高齢化や担い手不足等を原因に耕作放棄地が増えつつあり、農家の方が懸命に努力して支えている。町として耕作放棄地解消に向けた取り組みは実施されているか。また、その努力の一助を担うべく、集落支援員を配置する考えはあるか。

(大鋸農林課長)

町では、中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払制度等を活用し、集落単位で自主的に農地を維持・管理する活動を支援し、耕作放棄地の解消・発生防止に努めています。また、今後農地をどうするかという課題について令和6年度に連携会議を行い、地域計画を策定しました。担い手農家への農地集積など、遊休化の防止に取り組んでまいります。

集落支援員は、自治体から委嘱を受けた専門人材が住民と行政の橋渡し役となり、地域の維持・活性化を図る総務省の制度です。県内で導入している市町村では、集落点検として課題解決に取り組んでいる事例が見受けられます。町での活用について検討していきます。



動画をチェック！



後藤 香代里 議員

「ハヤブサ・ミュージアムにおける 交流市町村等の物産展開について」

ハヤブサ・ミュージアムは目的どおりの情報発信や観光 PR ができるか。交流市町村等の物産を取り扱ってはどうか。また、穴水町の物産を買って応援したいという町民も多く、「物産展」のような形でイベント的に開催してはどうか。

(鈴木地域振興課長)

杉原千畝記念館との共通券の販売や、バンジー関連の商品開発などにより、魅力向上、観光客の回遊性向上などを図ります。特産物の販売は、昨年度から検討を進めており、販売棚の増設、販売品目の拡大計画を予定しています。物産展の実施は、マルシェなど地元出店者によるイベントとの同時開催など、ミュージアム館内や人道の丘公園を活用しながら、開催を検討していきます。また、今年度から町内公園内でキッチンカーによる出店募集を行っており、より一層の魅力向上を図れるようアイデアを出し、検討していきたいと考えています。



動画をチェック！



林 俊宏 議員 「防災対策用車両の活用について」

今年度購入予定の防災対策用車両「マルモビ」について、以下の点を伺う。

- ・車両の概要、納車の時期
- ・平常時の活用計画及び車両を活用した防災啓発計画

(井戸防災安全室長)

この車両は、トヨタのハイエースワゴンをベースとしており、乗車定員は 10 人です。「マルモビ」の名称は、複数の用途のための乗り物を意味し、最大 2 室のトイレカーや、物資輸送、臨時救護室等に活用できます。また、この車両を所有する全国の自治体と、災害時における相互貸与協力を図る協定を締結する予定です。納入期限は令和 9 年 3 月 31 日ですが、早期納車となるよう打ち合わせています。

平時は公務用車両のほか、移動オフィスやイベント出展ブースとしての活用を想定しています。また、防災訓練等で展示する体験型の啓発により、「平時活用・有事機能発揮」という特性の理解促進と防災に対する当事者意識の醸成を図ります。



動画をチェック！



アディエ 三恵 議員 「八百津町小中学校統合について」

学校は教育だけでなく、地域コミュニティや防災など重要な役割を担っている。子どもたちにとってより良い教育環境と地域への影響を踏まえ、検討する必要がある。そこで、以下について伺う。

- ・新校舎建設前の統合条件について
- ・統合後の空き校舎、学校施設の利活用について

(社本教育長)

少子化や施設の老朽化を踏まえ、子どもたちにとって望ましい教育環境の確保が必要であり、県教育委員会と教職員配置などの調整を行い、町長部局、議会と連携しながら早期に結論を出す必要があると認識しています。また、統合前には児童・教職員の交流や引継ぎを十分にを行い、円滑な統合を進めます。

学校統合を検討する際には、まず子どもたちの教育環境の充実を最優先とし、その後、閉校施設の活用について町長部局と連携しながら検討を進めてまいります。

(金子町長)

町としても、令和 2 年から 7 年間にわたり検討を重ねてまいりました。近いうちに議決、ご承認いただきたく準備を進めてまいりたいと考えていますので、よろしく願いいたします。

◀…次ページへ続く

「女性がん検診の受診率向上について」



アディエ 三恵 議員 く…

女性の健康を守ることは、福祉だけでなく、地域経済や八百津町の地域の活力を守ることに繋がる大切な取り組みである。そこで、以下について伺う。

- ・本町における女性がん検診受診率の現状について
- ・今後の受診率向上への取り組み、若年層や子育て世代への啓発について

(佐藤健康福祉課長)

町では、乳がん・子宮頸がん検診を国の指針に基づき2年に1回受診できるよう実施しています。乳がん検診受診率は全国平均を上回る一方、子宮頸がん検診は全国平均並みで、特に20歳～39歳の若年層の受診率が低い状況です。対象者への周知は、個別通知や無料クーポンの送付、未受診者への再勧奨を実施するとともに、広報やホームページ、ケーブルテレビなどで広くPRしています。

今後は、母子保健事業や二十歳の集い、ピンクリボン月間などを活用して、若年層や子育て世代への啓発を強化し、受診率向上を目指します。



7月臨時会

● 八百津町小学校及び中学校の設置に関する条例の一部を改正する条例、一般会計補正予算の2議案を可決

令和8年第4回臨時会が7月16日に招集され、1日間の会期で開かれました。条例1件、補正予算1件の2議案が審議されました。委員会の審査を経て、採決の結果、全議案を原案のとおり可決しました。

7月臨時会 議案の審議結果

全ての議案が全会一致で可決されました。

議決結果：○…可決、承認、同意 ×…否決、不承認、不同意 賛否状況：○…賛成 ×…反対 一…議長は採決に加わらない		結果	平井	井戸	アディエ	渡邊	後藤	安藤	後藤	赤塚	加藤	林	主な内容
議案番号	議案名		俊英	正秀	三恵	成章	一夫	峰行	香代里	孝博	良治	俊宏	
議案第60号	八百津町小学校及び中学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	◎	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	八百津町小中学校統合基本構想に基づき、現在の小学校及び中学校をそれぞれ統合し、新たに小学校及び中学校を併設する小中一貫型の学校を設置するため、条例の一部を改正するもの
議案第61号	令和8年度八百津町一般会計補正予算(第3号)	◎	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	1617万5千円を追加し、総額を66億2261万5千円とする

▼土木費
………45万1千円

▼民生費
………154万7千円

▼総務費
………24万7千円

主な内容は、国の補正予算を財源とした物価高騰に伴う高齢者世帯応援券交付事業、町有住宅の修繕費用で、金額は次のとおりです。

▼令和8年度八百津町一般会計補正予算(第3号)

予算

現在の小学校及び中学校をそれぞれ統合し、新たに小中一貫型の学校を設置します。学校の設置場所は、現在の八百津小学校の位置です。施行日は、令和14年4月1日です。

学校の施設の見直し、子どもたちのより良い教育環境について、八百津町小中学校の今後の在り方検討委員会、保護者説明会等の結果を踏まえ、令和8年3月に策定した基本構想に基づき、条例の一部を改正するものです。

条例

八百津町小学校及び中学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

条例

こんなことが決まりました



議会日誌（令和8年4月から6月）

4月

- | | |
|-----|-------------------------|
| 1日 | 町職員辞令交付式
町教職員宣誓式 |
| 4日 | 町消防友の会総会
自治会長会 |
| 5日 | 消防団入退団式 |
| 6日 | 補欠選挙当選証書授与式 |
| 10日 | 新議員連絡会 |
| 15日 | 議会全員協議会
新丸山ダム工事概要説明会 |
| 22日 | 丸山・新丸山・笠置発電所運開記念式典 |
| 24日 | ※例月出納検査 |
| 27日 | ※随時監査 |



5月

- | | |
|------------|----------------------------|
| 8日 | 町商工会青年部通常総会 |
| 12日 | 議会だより編集委員会 |
| 18日 | 議会全員協議会 |
| 19日 | 可茂町村議会議長会 |
| 20日 | 町商工会通常総代会
可茂地域市町村議会議長会議 |
| 25日 | ※例月出納検査 |
| 26日 | ※随時監査 |
| 26～
27日 | 全国町村議会議長・副議長研修会 |

6月

- | | |
|-----|--------------------------------------|
| 1日 | 県町村議会議長会評議員会 |
| 3日 | 議会運営委員会 |
| 6日 | 濃飛建設事業者職業訓練協会30周年記念大会 |
| 7日 | 加茂郡体育大会
青少年を育てる会 |
| 8日 | 議会全員協議会
第3回議会定例会開会 |
| 9日 | 町身体障がい者福祉協会総会 |
| 15日 | 建設文教常任委員会
総務民生常任委員会 |
| 18日 | 議会全員協議会
第3回議会定例会閉会 |
| 24日 | ※公営企業会計決算審査
町地域公共交通協議会 |
| 25日 | 国道41号美濃加茂・下呂間強靱化推進同盟会定期総会
※例月出納検査 |
| 26日 | ※随時監査 |

議会だより 8月号編集委員会の様子



八百津町議会 次回の定例会は 9月7日(月) 開会の予定です

一般質問(9月17日予定)の様子は
CCNet **地デジ 12ch** で
生中継・録画放送されます

議会本会議はどなたでも傍聴できます。
詳細は議会事務局へお問い合わせください。

☎43-2111(内線2303)

一般質問 動画配信中！ ぜひご覧ください

「YouTube 八百津町議会チャンネル」



チャンネル登録をお願いします

